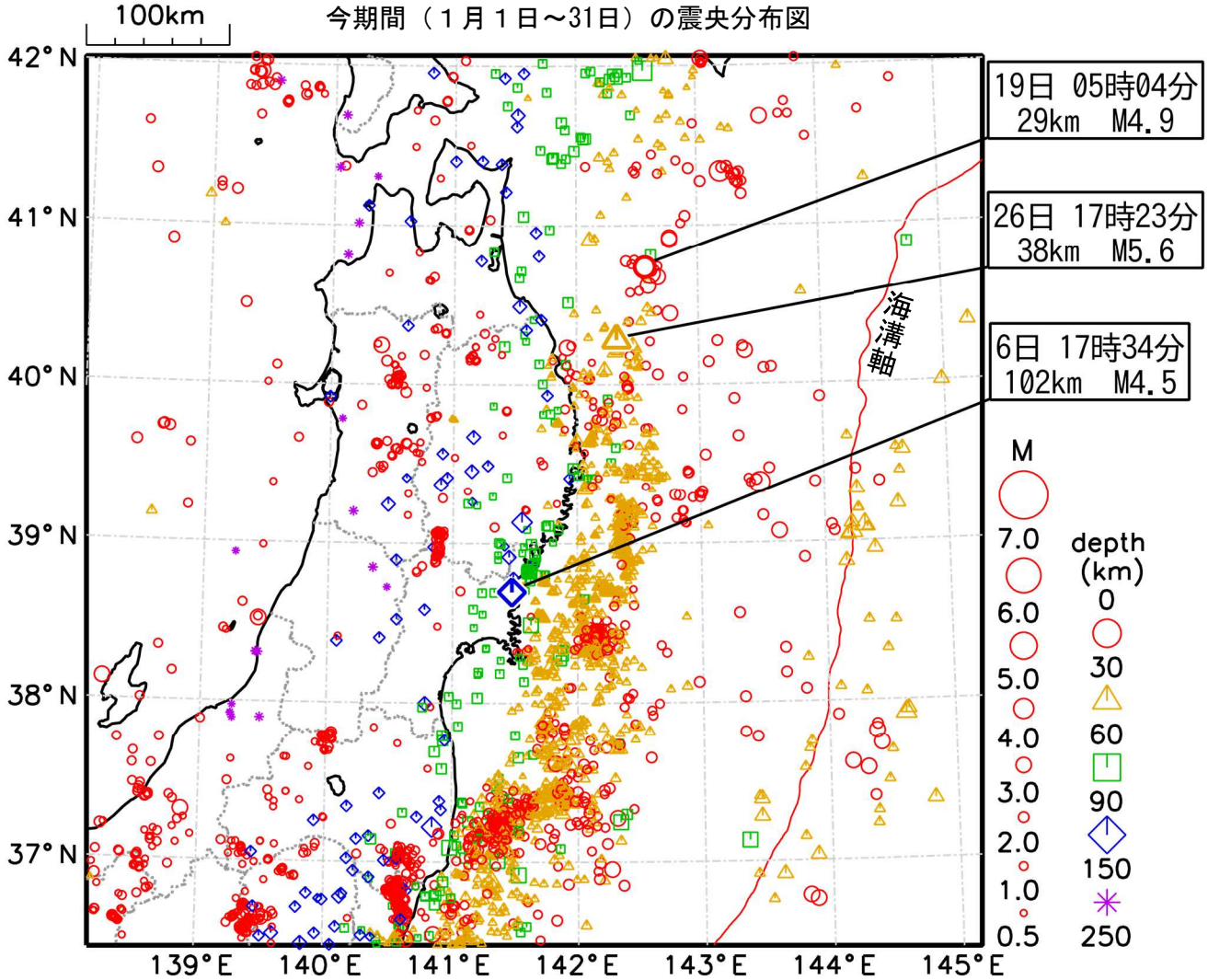
東北地方月間地震概況（2019 年１月）

仙台管区気象台

今期間（１月１日～31日）の震央分布図



吹き出しをつけた地震は主な地震である。

［概　況］

今期間、東北地方で震度１以上を観測した地震は 34 回（2018 年 12 月：44 回）であった。このうち震度３以上を観測した地震は４回（2018 年 12 月：７回）であった。

６日 17 時 34 分に宮城県北部の深さ 102km で M4.5 の地震が発生し、宮城県石巻市で震度３を観測したほか、東北地方と栃木県、茨城県で震度２～１を観測した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。

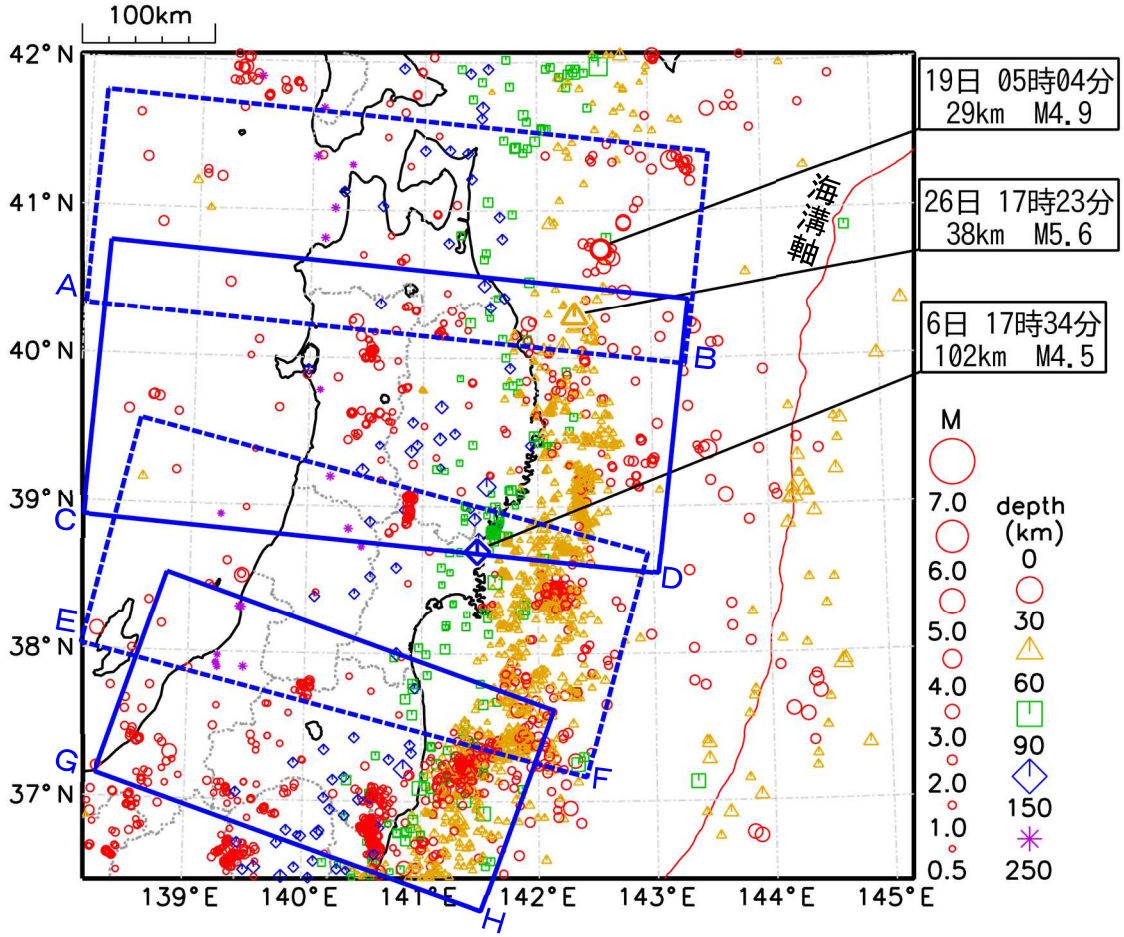
14 日 13 時 23 分に茨城県南部（図の範囲外）の深さ 53km で M4.9 の地震が発生し、茨城県、栃木県、埼玉県で震度４を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から中部地方にかけて震度３～１を観測した。東北地方では福島県白河市、棚倉町、玉川村で震度３を観測したほか、東北地方南部で震度２～１を観測した。この地震はフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

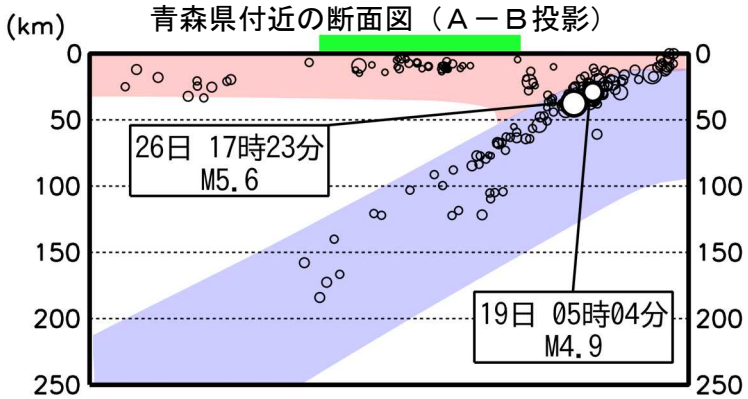
19 日 05 時 04 分に青森県東方沖の深さ 29km で M4.9 の地震が発生し、岩手県盛岡市で震度３を観測したほか、北海道と東北地方で震度２～１を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震とほぼ同じ場所で、21 日 09 時 24 分にも最大震度２（M4.5）の地震が発生している。

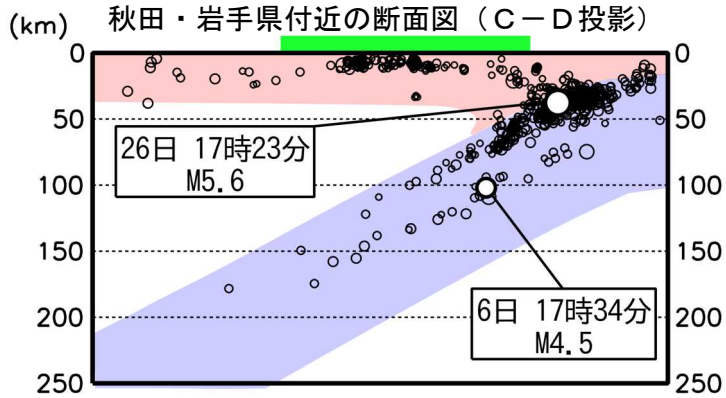
26 日 17 時 23 分に岩手県沖の深さ 38km で M5.6 の地震が発生し、青森県と岩手県で震度４を観測したほか、北海道と東北地方で震度３～１を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

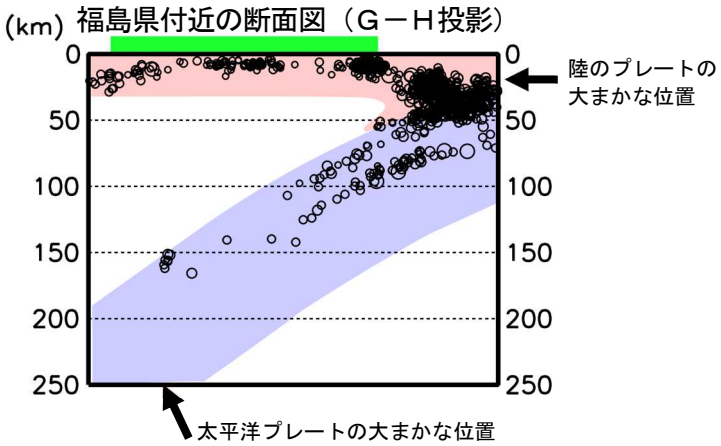
各地の震度については「東北地方で震度３以上を観測した地震の表」を参照。なお、震源要素等は、再調査により変更することがある。

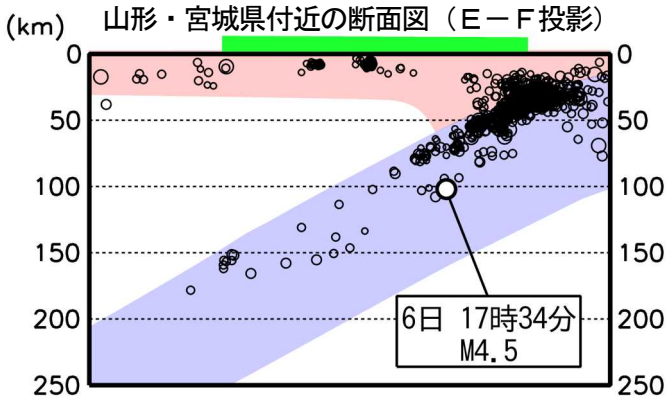
震央分布図及び各領域の断面図（2019年１月）











震央分布図及び各領域の断面図

（M≧0.5、深さ０～250km）

- 断面図は震央分布図の各領域の長辺に投影している。
- 吹き出しを付けた地震は主な地震である。
- 太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。
- ■線は、陸地の大まかな位置を示している。

仙台管区気象台作成

¾í …‰[7ÈØ>1è V †0{ K S …7Èb/²

d Ò‹ b(- _ | ~ 7È; x 7ÈØb ¹ î ± @8ã• I € • G\ @6 •

‡6ë º >/ v >/ ¥ >| º >/ v ¥

$Î 7È ì 7È ¸ … ¡ í)‹ ¾) Ý I 0d•

º v ¥ ì (Û%4í 4Š >½ 1 >½ (NP 0

Π

ㄱ

ㄱ

ㄱ

♥

→▓∑ →▓∑ →▓∑ ㄱ

♥

♥

ㅡㅣW☻ㅠㅡ

º v ¥ ì (,ˆ Û%4! 4Š >½ 1 >½ (NP 0